



市民参画

傍聴

〔共通事項〕

備考会場先着順 当日直接会場へ

●第4回多摩市使用料等審議会

日 3月18日(火)午後6時30分から2時間程度
場 市役所西第3会議室 定 10人
内 「公共施設の使用料設定にあたっての基本方針」の見直しについて 1005885 問 行政管理課 ☎ (338)6948

●令和6年度第7回多摩市男女平等参画推進審議会

日 3月26日(水)午後5時～7時 場 TAMA女性センター活動交流室 定 6人
内 第4次多摩市女と男がともに生き

る行動計画中間見直しなど 1016722 問 平和・人権課 ☎ (355)2110

その他

●南豊ヶ丘フィールドの土地貸付契約期間延長などに関する市民説明会

現在、南豊ヶ丘フィールド(旧南豊ヶ丘小学校跡地)は、民間事業者に土地貸付・建物使用貸借契約を行います。契約期間を令和8年9月まで1年6カ月延長することや、今後の方向性についてご説明します。

日 3月15日(土)午前10時～正午 場 南豊ヶ丘フィールド会議室 定 30人(会場先着順) 備考 駐車場は有料 1016846

当日直接会場へ 問 スポーツ振興課 ☎ (338)6954



市政その他のお知らせ

多摩市道路占用料等徴収条例を改正しました

本市の道路占用料は、「多摩市道路占用料等徴収条例」により定められています。令和6年4月に東京都道路占用料等徴収条例の改定が行われたことから、これに準拠し、占用料の改定を行いました。

令和7年4月1日以降の市道における道路占用料の単価については、公式ホームページをご覧ください。
1005085 問 道路交通課 ☎ (338)6860

アクアブルー多摩の当日利用券などをキャッシュレス決済でお支払いできるようになりました！

2月28日から温水プールの券売機、3月5日(水)から温水プール立体駐車場精算機でキャッシュレス支払いができるようになりました。

これまで通り、現金でのお支払いもできます。

当日利用券、駐車場利用券 備考 年間利用券など、回数利用券は既にキャッシュレス決済に対応済み。詳細は、アクアブルー多摩 <https://www.tama-pool.org/> 参照 1016845 問 スポーツ振興課 ☎ (338)6954

若者たちの心の声を聴いてみませんか？



インタビュー場所：MichiCafe(多摩市若者会議協力)
高橋さん(写真左)、花山さん(写真右)

ー若者のメンタル不調が増えているっていわれているけど、どう感じる？

中村さん インターネットとか、SNSとかを使う機会が増えたことが大きいんじゃないかな。

井上さん ネットを通じてどこにいても人と比べられるからね。劣等感を感じやすくなってしまったと思う。

花山さん “逃げ場”や“居場所”がないことも、大きな原因だと思う。

高橋さん SNSが悪影響だと感じることもあるけど、それを制限しすぎると、逆に“居場所”を失うことになりかねない。

ーSOSを発信できる環境や、相談場所のあり方についてはどう思う？

中村さん もっと気軽に集まれるプラットフォームがあれば、多くの人助かるんじゃないかな。

花山さん そもそも相談するのがしんどい人も多いと思う。LINE相談やネットのフォームなどは、あまり負担がなく相談できるけど、電話相談はやっぱりしんどい。

高橋さん 相談電話が混雑しているのは、人間が対応しているのも原因だと思う。例えば、AIを使って相談を受け付け、重要な情報が

近年、子どもや若者の自殺が増加しており、その背景にはインターネットやSNSの影響・家庭環境・学校や社会からのプレッシャーなどが深く関わっているといわれています。自殺対策強化月間である3月にあわせ、市内大学生4人に座談会形式でインタビューを行いました。彼らの率直な意見を聴くことで、現代の若者たちが抱えている心の問題や、それにどう向き合っていけばよいかを一緒に考えていきましょう。

インタビューー新井崇弘氏(多摩大学専任講師)

あれば人間のカウンセラーに繋げるシステムなら、もっと効果的かも。

ーもし周囲の人や友人から「死にたい」と相談されたらどうする？

中村さん 「大丈夫、そんなことないよ」と声をかけるだけというのも違う気がする。でも実際、寄り添うという選択肢しかないような気がします。

花山さん 友達が悩んでいそうなら、少しでも心に余裕を持たせてあげるように、実際に会ってご飯を食べながら話してみる。ただ寄り添うことが大事で、答えはその人自身がもう持っていることが多い。

井上さん 相手が本当に危機的な状況なら、カウンセラーや専門家に相談することも大切。自分が深入りして共倒れになることを避けるのも重要だと思う。

高橋さん まずは相手が本当に求めていることを聞いた上で、解決策が欲しい場合は、外部の専門家に繋げるのが最善だと思います。ー自治体が行っている自殺対策についてはどう思う？

花山さん 追い詰められてると、視野が狭くなっちゃう。駅の壁に貼ってある啓発ポスターとか見ないと思う。しょんぼりしてると下ばかり見てるし。むしろ床に設置した方が見やすいんじゃないかな。

井上さん 僕もそう思う。トイレの個室に貼ったほうが良いかもしれない。そもそも、実際に悩んでる人は外に出ないことが多いですよ。結局、自殺を減らすには、原因をしっかり分析して、根本的に解決していくことが必要だと思う。

花山さん SNSの広告を使えば、まだ外に出ない人でも見るかも。

井上さん そもそも、みんな忙しくて余裕がない。そういう状況で、社会全体がきちんと自殺対策に取り組んでいけるかどうかが問われていると思います。



インタビュー場所：MichiCafe(多摩市若者会議協力)
井上さん(写真左)、中村さん(写真右)

「死にたい」「つらい」と言っている人がお近くにいたら、相談窓口をご紹介します
あなたのいばしょ

24時間365日、いつでも、誰でも、無料・匿名で利用できるチャット相談窓口です。



生きるのがしんどいと感じている子ども・若者向けのWeb空間「かくれてしまえばいいのです」<https://kakurega.life@link.or.jp/>



その他のこころの悩みなどの相談窓口

市公式ホームページをご覧ください。

1002866



問 福祉総務課 ☎ (338)6889・FAX (338)6881